

笠間市社会福祉協議会大旭支部
発行 大旭支部長 平林英男
編集 大旭支部広報委員会
発行日 令和6年8月20日
印刷 有限会社大塩企画

おおあさひ支部報

事故から子どもを守ろう
人は右側・車は左側

友部第二小学校交通安全教室




右左よく見て 手を上げて わたりました

通学路には、若葉も芽吹きすがすがしい季節になりました。友部第二小学校(常井裕二校長)では、新1年生が入学して、1ヶ月が過ぎ、学校生活にもなれて、友達もたくさんできて来たころです。

残りかた、手をあげて右・左をよく見て安全にわたることを確認しました。腹話術による安全な交通ルールなども勉強し、児童たちは最後まで熱心に聞き入っていました。



友二小HP

また、交通安全ボランティア協力者(15人)も参加し、日頃の活動を改めて見つめ直しながら、活動を続けていきたいと思われました。その後、教室に移動して平林英男大旭支部長や笠間警察署員から、見守りボランティアのときの誘導方法、子どもを止まらせる、車両に止まってもらう、横断を誘導するなど手順について指導があり、有意義な研修となりました。

散歩道
さんぽみち



花屋さんに行って、好きな花を見つけては庭に植えています。毎日、水やり、消毒、除草などを続けています。
40年ぐらい、大好きな花たちと一緒に暮らしています。(7月初め撮影・旭平)



ボランティアさんに感謝を述べる児童たち

令和6年度、友部第二小学校交通安全ボランティア協力者は42名となっております。7月1日現在、3人の方が辞められています。
(敬称略)
清住町 久野 時子
旭平1 大垣 茂
旭平2 西野 義明
長年にわたり、地域の子どものための安全確保に多大なご尽力をいただきました。深く感謝申し上げますとともに、今後のご健康・ご活躍をお祈りいたします。

交通安全ボランティア研修会(友部第二小学校交通安全教室)	1
令和6年度支部代議員会の開催 役員名簿	2
令和5年度決算報告	3
支部事業を支える女性部にじの会 子ども会との懇談会 新広報委員紹介 蝶図鑑	4

令和6年度 支部代議員会の開催

支部長以下監事まで役員全員留任

令和6年5月12日笠間市地域福祉センターともべにおいて、令和6年度代議員会を開催しました。平林英男支部長の主催者あいさつに続き、常井裕二友部第二小学校長及び笠間市社会福祉協議会海老澤清美事務局長から来賓のあいさつをいただき、議事に入りました。

最初に令和5年度事業報告・収支決算報告を行い原案通り承認されました。次に令和6年度事業計画・収支予算を提案し、活発な質疑応答がかわされたのちに原案どおり議決されました。役員改選では、平林支部長以下監事まで引き続き役を引き受けていただくことを了承され、満場一致で承認されました。

なお、審議経過の概要は、次のとおりです。

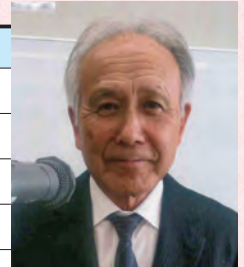
令和5年度事業報告及び

収支決算報告について

1 事業報告について

新型コロナウイルスは5類に移行し、各種事業も平常時に近い状態で再開しました。7月の子ども会との懇談会で活性化策をとる要望を受け、高齢者クラブと子ども会の合同で「輪投げ大会」・eスポーツの体験を友部第二小体育館で行い、皆さんに楽しんでいただきました。グラウンドゴルフ大会は、4年ぶりの開催となり、青空のもと、元気はつらつプレーで、日頃の成果を発揮していただきました。配食サービスとふれあいサロンも通常通りに戻り、毎回楽し

令和6年度 笠間市社協大旭支部役員名簿



平林英男支部長

支	役	職	氏 名			
部	支 部 長		平林 英男			
	副 支 部 長		後藤 政見	高間 香	伊藤由美子	
	会 計		納 米次			
	監 事		小野 武	井川小夜子		
役 員	支 部 委 員 代 表		富田 裕治 (矢野下藤株)	藤川 重雄 (大沢上2)		
			益子 佳典 (大沢下2)	深澤真一郎 (八幡台1)		
員	部 門 委 員 代 表		永原 勝美 (旭平1)	相沢さつえ (旭台団地4)		
			後藤 政見 吉田 正次	高間 香 鈴木 勝義	菊池 三男	
			永原 勝美 渡辺 米子	伊藤由美子 寺門 常康	杉沼さち子	
支 部 委 員 (区 長)			富田 裕治 (矢野下藤株)	神長 信美 (旭台団地1)		
			川井 昭 (矢野下郷)	三浦 廣志 (旭台団地2)		
			小林 昌央 (大沢上1)	小島 弘行 (旭台団地3)		
			藤川 重雄 (大沢上2)	相沢さつえ (旭台団地4)		
			金箱 陽一 (大沢上3)	永原 勝美 (旭平1)		
			定方 敏彦 (大沢下1)	伊藤 哲雄 (旭平2)		
			益子 佳典 (大沢下2)	横山 英雄 (旭平団地)		
			深澤真一郎 (八幡台1)	小栗 裕和 (緑ヶ丘団地)		
			仲野 学 (八幡台2)	片野 敏文 (旭崎1)		
			高野沢 潤 (原団地)	三村 直哉 (旭崎2)		
			吉田 浩典 (清住町)	久保田三男 (サンステージ)		
			佐藤 修二 (若狭山団地)	藤井 知子 (矢野下本郷)		
			山崎由美子 (旭台)	工藤 勤 (ヴィーブル旭台)		
部 門 委 員	総 務	◎後藤 政見 辻 睦美	○吉田 正次 納 米次	菊池美智子 富田 裕治	小野 武	
	高 齢 ・ 身 障	◎高間 香 深澤真一郎	○鈴木 勝義 相沢さつえ	藤川 重雄	佐藤 修二	
	児 童 ・ 環 境	◎菊池 三男 仲野 学	○永原 勝美	横山 英雄	金箱 陽一	
	女 性 部 (に じ の 会)	◎渡辺 米子	○伊藤由美子	井川小夜子	大澤わか子	
	広 報	◎寺門 常康 平林 英男	○杉沼さち子	岩田 幸雄	岩崎 恭枝	



支部代議員会

(部門委員の標記は、◎委員長・○副委員長を示す)

みにしておりました。

また、交通安全ボランティアの登下校時見守りは「児童の安心・安全を守る」として、関係者から感謝されています。なお、役員研修会はバスの故障で中止させていただきました。

2 収支決算報告について

下記収支決算報告のとおりです。

3 令和6年度事業計画及び収支予算について

活動方針として「ふれあい、助け合い、思いやり」を掲げて、地域に密着した活動を展開します。

① 事業計画の主なもの

○ 女性部（にじの会）の活動

配食を通した見守り、ふれあいサロンなどの活動による高齢者への支援

○ 児童の健全育成活動

登下校時の見守り活動、子ども会育成会との懇談会等による児童の育成支援

○ 高齢者、在宅介護者に対する活動

グラウンドゴルフ大会実施による健康維持増進の支援
在宅介護者とのふれあい事業

○ 三世代での活動

支部全体としての輪投げ大会の開催
支部活動の推進

○ 広報紙「おおあさひ」を年3回発行

② 収支予算編成とお礼

前年同様の予算を編成しました。支部の財政は、地域の皆様方の会員会費により運営されています。会員の皆様のご理解とご協力にあらためて感謝申し上げます。



キキョウ

令和5年度 決算報告

自：令和5年4月1日
至：令和6年3月31日 単位：円

収入の部

項目	予算額	決算額	予算比	付記
繰越金	1,744,745	1,744,745	0	
会員会費還元金	1,000,000	935,500	△ 64,500	社会福祉協議会
福祉コミュニティ	50,000	50,000	0	社会福祉協議会
広報助成金	100,000	93,550	△ 6,450	社会福祉協議会
寄付金	5,000	0	△ 5,000	
雑収入	5,000	5,017	17	預金利息・祝金
合計	2,904,745	2,828,812	△ 75,933	

支出の部

単位：円

項目	予算額	決算額	予算比	付記
会議費	30,000	17,053	△ 12,947	総会・役員会経費
総務費	30,000	30,000	0	役員活動費
通信費	15,000	15,000	0	諸事業の連絡経費
消耗品費	15,000	13,272	△ 1,728	事務用品・他
事業費	1,000,000	641,727	△ 358,273	
(事業費内訳) 児童育成費	150,000	23,500	△ 126,500	子ども会助成 4団体 太陽・旭平・青空・矢野下
高齢者クラブ助成	80,000	80,000	0	8団体：10,000円/団体 寿会・若狭山・ときわ会・長生会 新生会・ふれあい・睦会・ひので会
グラウンドゴルフ大会費	60,000	41,934	△ 18,066	参加賞・賞品代：32,741 昼食代：9,193
にじの会活動費	130,000	48,685	△ 81,315	総会費：3,085 研修会費：45,600
地区ふれあい交流助成	140,000	65,027	△ 74,973	輪投げ大会：25,027 友二小：40,000 (クリスマスイルミネーション)
在宅福祉活動費	400,000	342,581	△ 57,419	配食サービス【40食/回】：246,261 85歳以上食事会：67,940 在宅介護者記念品：28,380
ふれあいサロン「なごみ」助成	40,000	40,000	0	第2木曜日
研修費	110,000	0	△ 110,000	社協バス故障
支部広報発行費	250,540	250,540	0	3回/年・他(諸経費)
予備費	1,454,205	0	△ 1,454,205	
合計	2,904,745	967,592	△ 1,937,153	

備考：令和5年度 収支残高は下記のとおりです。

収入合計：2,828,812円

支出合計：967,592円

差引残高：1,861,220円 次年度へ繰越する

支部事業を支える 女性部にじの会

女性部にじの会（渡辺米子会長）は、結成38年になりました。現在会員数は22人で、支部の多くの事業を運営し支えています。

○「高齢者の居場所づくり・ふれあいサロンなごみ」の運営

大旭支部では、介護予防・認知症予防を目的に、平成30年4月「ふれあいサロンなごみ」を開設しました。本年で8年目になりますが、女性部

にじの会が中心となって「なごみ」を運営しています。

- ・活動日 毎月第2木曜日
- ・活動場所 旭崎新農村集落センター

○配食サービスと見守り活動

一人暮らしの高齢者宅に、手作りお弁当を届けています。この活動は、毎月第1・第3火曜日に行われ、29年目になります。配食当日は、にじの会々員が担当して7方面に配達。利用者宅ではひと声かけて、生活の様子や健康状態を確認するなど、見守り活動も行っています。

○秋のグラウンドゴルフ大会への参加・協力

閉会式の後、手作りの温かいカレーライスを選手の皆さんに提供しています。

○春の「85歳以上ふれあい食事会」への参加・協力

高齢者の健康に配慮して、調理方法や食べやすい食材に気を配った『まごころ』のお弁当を提供しています。



料理も心も温かいひと時

○女性部研修会の計画

女性部活動の充実と交流のため研修会を計画。また、今まで女性部で活動していた方々との同窓会も開催。懐かしい思い出を語り合いました。今後も継続予定。

◎渡辺米子会長から

現在「ふれあいサロンなごみ」の参加者は56人で、協力者は18人です。大旭地域の方は誰でも参加できます。大沢上地区方面の方の参加が少なく感じます。送迎車の準備手配もしますので、ぜひ参加してください。

令和6年7月7日(日)、地域福祉センターともべにおいて、子ども会との懇談会、助成金交付が実施されました。参加者は、子ども会々長・関係区長、常井裕二友部二小校長、市子ども会育成連合会役員、社会福祉協議会職員、大旭支部役員でした。まず、常井校長先生から「異年齢集団での遊びの大切さ」の講話、平林

子ども会との懇談会

英男支部長から「10月の輪投げ大会開催」の予告も含めて挨拶がありました。次に、参加子ども会(青空、太陽、旭平)から活動計画・要望の発表がありました。意見交換では、社会教育と学校教育、保護者への啓発方法、広報活動の工夫など活発な協議が行われました。なお、懇談会の後、各子ども会に助成金が交付されました。

● 広報委員会から ●

長年にわたり広報委員としてご尽力いただきました、吉田正次氏が退任されました。新しく岩崎恭枝さんが広報委員となりましたので、よろしくお願いいたします。

旭町に住んで30余年になります。子育て、仕事、母親のことなどで、地域を知る活動に参加することができませんでした。この度、広報委員の機会がいただけたことを楽しみに頑張つてまいります。

岩崎 恭枝

蝶鑑



(オス)

(メス)

メスグロヒョウモン

ヒョウ柄が特徴の蝶ですが、本種のメスだけは例外で、ヒョウ柄がありません。初めて採ったときはヒョウモンチョウとは思わず、名前を調べるのに苦労しました。幼虫はスマレ類を食べて育ちます。(平林)

あとながき

ある方の門口に、「ご自由にどうぞ」と花苗が置いてありました。早速、地域の花壇(3か所)に植えました。…春、そろって咲きました。苗をおすそ分けしてくれた方、ありがとうございます。元気に咲いてくれたビオラたち、ありがとう！

□連絡先

市社会福祉協議会

支部担当まで

☎0296-77-0730